

共 育



学校と家庭、地域が共に健全な児童の育成を目指しましょう。

それが共育のこころです。

志雄小学校

校長 荒井 一彦

11月初めの1週間は「いしかわ教育ウィーク」です。2日（月）～6日（金）の2限から4限を授業公開しています。2日（月）5限・6限は、授業参観並びに教育講演会、4日（水）は、3限に全校・児童集会を予定しています。子ども達が元気に活動している姿をご参観ください。

10月22日（木）に、校内マラソン大会が行われました。これまでに練習してきた成果が出て、ほとんどの児童が歩くことなく、全員完走することができました。特に、1年生はしっかり練習して、すごがんばっていました。

ご協力頂いた見守り隊、交通推進隊、駐在所の皆様方に、深く感謝いたします。



目に止まったホームページより抜粋

● 1つの習慣：「音読」をさせてあげる

本を読むとき音読をすると、脳内で「読む」「話す」「聞く」という作業を同時に行うことになるため、とくに、前頭葉という部分が刺激を受けます。前頭葉は、記憶、意欲、自制心をコントロールするところです。つまり、音読によって前頭葉を刺激すると、記憶力、集中力、注意力などが鍛えられます。また、音読をすると、脳内に「幸せホルモン」と呼ばれるセロトニンが多く分泌されるようになり、精神が安定するともいわれています。では、子どもがうまく音読をできるようにするには、親はどうすればよいのでしょうか。

● 手を止めて聞いてあげる

子どもが音読をするときは「ながら聞き」はNG。親は手を止めて聞いてあげます。

● すぐにほめる

読み終わったらすぐに「ちゃんと読めたね」「えらいね」とほめます。脳科学者の川島隆太教授によると、親がすぐにほめると、それだけで子どもの脳は活性化し、やる気がアップするといいます。

● 「勉強前」が効果的

すぐにほめることで脳が活性化し、やる気もアップするため、音読は勉強前のウォーミングアップに最適です。川島教授の研究によれば、音読をすると「記憶」の容量が2～3割ほど増えるそうです。

とくに子どもの場合には脳の器が大きくなり、記憶力だけでなく、創造力や論理的な思考力、自制心なども伸びていくと川島教授はいっています。

● 間違えてもその場で訂正しない

30年にわたり、小学生～高校生の作文指導に携わっている「言葉の森」の代表、中根克明氏によると、子どもが低学年のうちには、言葉の読み方や区切り方を間違えたとしても、その場で訂正せずに最後まで聞いてあげるべきだといいます。もし、つかえてしまったところで音読を中断させて間違いを指摘すると、子どもはその後緊張して読むようになります。これでは子どもが「読むことが苦痛になり長続きしなくなる」と中根氏は指摘します。中根氏によると、子どもが間違ったところを指摘する代わりに、子どもが読んだ後に親が同じところを音読し、子どもに聞いてもらおうとよいそうです。親も最後まで楽しく、そして正しく読めていれば、自然と子どもも間違いを直すようになるといいます。少々間違えたくらいで文章全体の意味が大きくくずれることはないのです。「まずはほめてあげる」「なによりも子どもが楽しく取り組めること」が最優先だと中根氏はアドバイスしています。

● くりかえし、スピードを上げる

川島教授によると、読むスピードを上げることで頭の回転速度が上がるそうです。脳に負荷をかけると前頭葉がますます活性化し、文章を理解するスピードがアップします。目から文字情報を入れて、声に出して読む、つまりインプットとアウトプットをすばやくくりかえすことで、目で読んだ記憶と声に出して読んだ記憶がつながりやすく、記憶力も高まっていきます。



令和2年度校内マラソン大会

10月22日(木)に行われた校内マラソン大会では、大きな声援をしていただきありがとうございました。子ども達は、最後まで一生懸命に走りきることができました。また、4つの新記録が更新され、これまでの練習の成果を十分に発揮することができました。



男子の部入賞者

	低学年コース：1200m				中学年コース：1500m				高学年コース：2000m			
	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生	
1	金曾将人	☆5分25秒	北川大翔	5分19秒	高松颯志	6分20秒	丸田景士	6分00秒	昔農凌馬	7分36秒	丸田蓮士	7分24秒
2	河上柚太	5分39秒	村岡紫龍	5分39秒	西岡玲央	6分31秒	前田颯介	6分19秒	北川正真	7分54秒	岡田淳希	7分32秒
3					城野真也	6分45秒	谷辺楓斗	6分30秒	奥野優哉	8分47秒	吉田蒼汰	8分09秒
4					中西 蓮	6分48秒					中西遼太郎	8分12秒

女子の部入賞者

	低学年コース：1200m				中学年コース：1500m				高学年コース：2000m			
	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生	
1	北山歩果	5分45秒	昔農愛依	5分59秒	金曾梨子	☆6分24秒	上田茉優	6分45秒	林 小春	☆7分27秒	宮崎結衣	☆7分20秒
2	豊田百花	5分50秒	松島春花	6分10秒	松本夢乃	6分50秒			三宅愛瑠	8分04秒	水元姫和	8分04秒
3	金曾綾乃	6分03秒			豊田結来	6分55秒			松本千明	8分05秒	西口 結	8分23秒
4	板井由理子	6分05秒			宮崎心希	7分10秒			北山小百合	9分07秒	古川のぞみ	8分40秒
5									山田凜乃愛	9分11秒		

☆は新記録 ※10月号でお知らせした入賞者数から、4年女子、5年男子の入賞人数を修正してあります。



※11月14日(土)に予定していた資源回収は中止となりました。

※使わなくなった体操服(長袖上下または半袖上下)や赤白帽子がうちにありませんか。最近、体操服を借りにくる子が多く、保健室にある予備の体操服を全て貸し出してしまったので、足りないときがあったので、もう使わなくなった体操服がありましたら、寄付してくださるとありがたいです。どんなサイズでも構いません。よろしくお願いします。